

トークイベント

11月15日(金) 12:30 ~ 13:30

「雪の恵み」コレクション 一冬の津軽を舞台に雪が届けてくれるもの

「冬ごもり」の時期に生まれた伝統工芸品「こぎん刺し」や、江戸時代から続く漆塗り「津軽塗」に目を向け、雪国の魅力に感動し、そこからインスパイアされた思いを語ります。

「日本の眼」コレクション

「ふきよせ」
秋の木の葉が舞い散る季節。道の端にふきよせられた色とりどりの木の葉を「ふきよせ」といいます。そんな無作為の美から生み出された人気のコレクションです。

プロジェクターを使っての、映像をご覧いただきながら、服作りのアイデア、イメージを膨らませていくプロセスもご覧ください。

ごぼうと自家製ベーコンのチーズ蒸しパンプレートランチお飲み物付き
2,000円+税 15名(要予約)

11月16日(土) 13:30 ~ 14:30

お茶とお菓子付き 1,500円+税 20名(要予約)



「私たちが毎日使う身近なもの 言葉と服 言葉は私らしい服をまとい服は、私らしい言葉を語る・・・。」
堀畑氏の本を夢中で読みました。私という、存在は、毎日刻々と過ぎていく一瞬・一秒の積み重ね。水を与えるのは私達自身の日々の生活なんだと。毎日着ているこの服が、私がどこにいてものかを教えてください。今までぼんやりだけどなんとなく気づいていたこと、すうーと胸に浸み込んできました。哲学を志した堀畑氏が、その道を探求していく中、垣根を超えた、服作りを通しての哲学を志され、言葉を洗って行く。忘れ去られていたことを思い起こし、未来へ繋がる何かを感じました。出版に際し、衣食住、それに結びつくすべての美意識を書き綴ったお話をじっくりとかみ砕いて頂きます。

帆足めぐみ



帆足本家 富春館
〒879-7761 大分県大分市中戸次4381
TEL 097-597-0002
http://www.hoashi-honke.com

matohu



2019-20年

年のひらの旅

秋冬コレクション
雪の恵み



帆足本家 富春館にて、第3回目となりました matohu 展
ファッションを「言葉」に置き換えながらテーマを決め、新鮮な服作りを目指す
matohu デザイナー堀畑裕之・関口真希子氏お二人のトークイベントも楽しみみの1つとなりました。
今回はこぎん刺しをさらに進化させて、ウールの生地にも糸で「こぎん刺し」を施した
温もり溢れる作品から、モダンなテキスタイルを独自のパターン技術で作ったドレスなど、
新たな matohu の世界をご紹介します。

2019 11月15日(金) ~ 12月1日(日)

11:00 ~ 17:00 月・火定休

デザイナー在店日 11/15・16・17

matohu



秋冬コレクション

雪の恵み



デザイナー
堀畑裕之
関口真希子

堀畑氏は大学で哲学を、関口氏は法律を学んだ後、文化服装学院で出会う。卒業後、堀畑氏はコム・デ・ギャルソン、関口氏は、ヨウジヤマモトにてパターンナーとしてパリコレクションに携わる。のち渡英、ロンドンコレクションの仕事に携わる。帰国後、matohu を設立。パターンを大切に「服作り」と、綿密に組み立てられた「言葉」を大切に、オリジナルテキスタイルを用いた芯のぶれないクリエイションを続けている。



長着オーダー会を開催します。

期間中、コレクションの新作生地よりお選びいただき、セミオーダー承ります。